

地域再生可能エネルギー国際会議 2017

～低炭素社会に向けたエネルギー自立地域の創出とネットワーク～

1 目的

再生可能エネルギーの普及拡大を目指す地方自治体の課題解決のため、再生可能エネルギーと省エネルギーの最新の状況、それらを将来的にも拡大させる展望について、ドイツ、日本、その他の国の優良な事例を共有するとともに、再生可能エネルギー100%地域の実現に向けた取組などについて意見交換する。

2 日時 平成 29 (2017) 年 9 月 7 日 (木) 9:30～17:00
8 日 (金) 9:00～11:30

3 場所 信州大学国際科学イノベーションセンター、サステック

4 主催 長野県、環境省、イクレイー持続可能性を目指す自治体協議会

5 共催 信州大学

6 参加者 国内自治体、再生可能エネルギー関連企業・団体
ドイツ環境省、ドイツ地方自治体、ドイツ都市公社、ドイツ再エネ企業

7 プログラム 別添のとおり

8 その他

【イクレイ (ICLEI) ー持続可能性をめざす自治体協議会】

持続可能な社会の実現を目指す 1,500 以上の自治体で構成された国際ネットワーク。

日本の会員自治体 (17) : 愛知県、飯田市、板橋区、川崎市、北九州市、京都市、京都府、さいたま市、札幌市、墨田区、東京都、富山市、豊田市、名古屋市、広島市、武蔵野市、横浜市

【地域再生可能エネルギー国際会議の開催状況】

第1回	2007年	開催地	ドイツ	フライブルク市
第2回	2009年	開催地	ドイツ	フライブルク市
第3回	2010年	開催地	ドイツ	フライブルク市
第4回	2011年	開催地	ドイツ	フライブルク市
第5回	2012年	開催地	ドイツ	フライブルク市
第6回	2014年	開催地	ドイツ	フライブルク市、レラハ市
第7回	2016年	開催地	ドイツ	フライブルク市、スイス バーゼル市
第8回	2017年	開催地	日本	長野県

地域再生可能エネルギー国際会議 2017 プログラム概要

第1日 [9月7日(木)]

- 09:30~09:50 開会セレモニー（環境省、ドイツ環境省ほか）
- 09:50~10:20 基調講演 再生可能エネルギーを巡るドイツ及び世界の動向
[ドイツ ヴッパタール気候・環境・エネルギー研究所 ヘニケ教授]
- 10:20~10:40 休憩
- 10:40~12:00 パラレルセッション1

分科会1-A 地域エネルギー会社の役割	分科会1-B 市民電力・市民参加による取組
------------------------	--------------------------

- 12:00~13:00 昼食
- 13:00~14:00 先進自治体からの発表
- 14:10~15:30 パラレルセッション2

分科会2-A 太陽光発電の発展の余地	分科会2-B 地域と調和した再生可能エネルギーの発展（風力、バイオマス等）
-----------------------	--

- 15:30~15:40 休憩
- 15:40~17:00 パラレルセッション3

分科会3-A 地域の取組を加速するネットワーク のちから	分科会3-B 再生可能エネルギー・省エネルギーの地 域経済効果
------------------------------------	---------------------------------------

第2日 [9月8日(金)]

- 09:00~09:30 分科会等の成果報告
- 09:30~11:00 首長サミット「再生可能エネルギー100%地域を目指して」
[阿部知事、国内地方自治体の首長、ドイツフライブルク市長、ザーベック市長、
ラインフンスリュック郡長]
- 11:00~11:15 休憩
- 11:15~11:25 国際会議全体とりまとめ
- 11:30 閉会

平成29年(2017年)7月21日
環境部 環境エネルギー課 環境管理係
(課長) 古川 浩
(担当) 小林 史人、市川 ユミ子、本藤 みずき
電話: 026-235-7209 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線2732
FAX: 026-235-7491
E-mail: kankyoene@pref.nagano.lg.jp